



武蔵野市議会議員  
深田貴美子

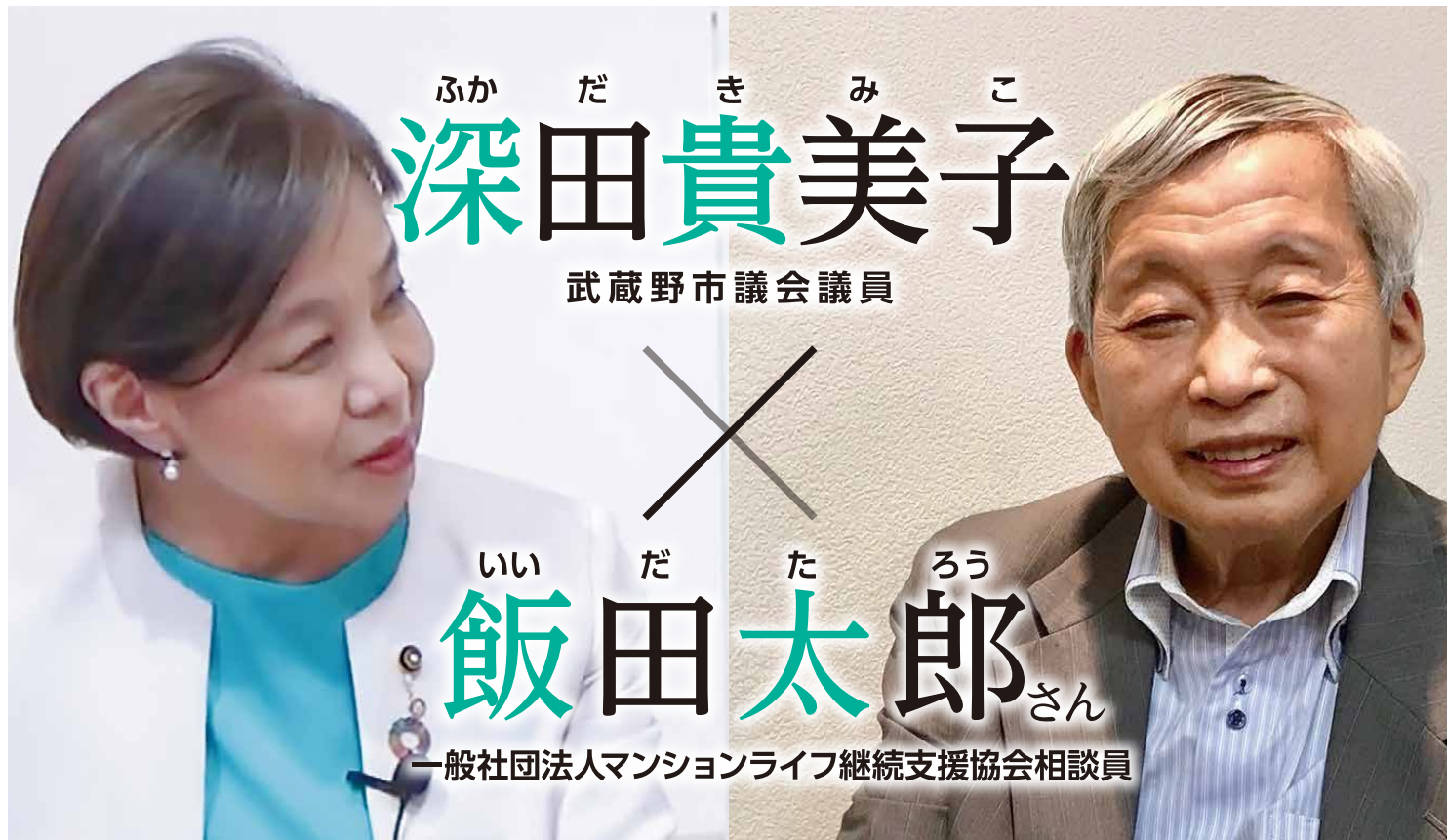
# いっぽいっぽ通信

号外  
マンション  
通信

http://www.fukadakimiko.info www.facebook.com/kimiko.fukada

©2021年9月10日 通巻第56号 発行 ©深田貴美子といっぽいっぽの会 ☎180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-21-2 グローリオ吉祥寺本町706号

## 世帯70%が集合住宅の武蔵野市



## コロナ禍、災害を乗り越える 助け合いのマンションライフを!

【深田】マンションは、近隣や地域との関係や接点などを比較的関心を持たないとされる方々が好んで選択する都会的なライフスタイルと言われていますが――

【飯田】マンション普及は、50年前。昭和40年代頃ですね。実は、コミュニティを重視して作られた歴史的経緯があります。当時は、「マンション文化」を作ることが、日本の社会の原動力になると言われていました。

【深田】社会のスケールメリットがあったということですか。

【飯田】集まって暮らすことが力になる。だから、マンションは売った後が大切で、居住者のコミュニティづくりが重要と言われていました。

【深田】とりわけ、子育てしやすい都市環境やマンション環境の整備が重要とのことですが、先進的な事例は――

裏面に続きます

# ふか だ き み こ × いい だ た ろ う 深田貴美子 × 飯田太郎さん

**【飯田】**武蔵野市吉祥寺の「ルネ吉祥寺」さんは、お孫さんがおられる世代の方々を中心に、管理組合を運営し、防災にとっても熱心です。また、建て替えに前向きで、隣接するマンションとご一緒に、まちづくりに関心を寄せておられます。

元々のマンションの姿だと言えますね。

**【深田】**タワマンはコミュニティはできないと言われていますが――

**【飯田】**近年では、「コミュニティ共有スペース」を利用して、介護を展開しているマンションもあります。

**【深田】**郊外のマンションではいかがでしょうか――

**【飯田】**1000世帯もある管理組合では、シャトルバスを運営しています。もはや、一つのまちですね。

**【深田】**近年、マンション住民の最大の関心事は、コロナと防災だと思います。ウィズコロナ時代のマンション生活・管理・災害対策について大切なポイントは――

**【飯田】**マンションのBCP(事業継続計画)を策定することです。

私たちは、MLCP(Mansion Life Continuity Plan)と提言しています。

**【深田】**飯田先生のご指導の元、武蔵野市では「武蔵野市地域防災計画」に組み込ませていただきました。首都直下型地震の際には、自助

と共助で乗り越える現実には、住民は向き合わなければなりませんね。

**【深田】**コロナはマンション生活にどのような影響を与えていますか。

**【飯田】**マンションは、まさに三密空間です。大勢の人が住まい、感染しやすい場所もあります。生活のマナーとして適度な距離を考える機会ととらえることが大事です。

**【深田】**武蔵野市は7万世帯の内、70%が集合住宅にお住まいです。大規模開発マンションも増えてきました。今後の行政の取り組みとして重要なポイントは――

**【飯田】**武蔵野市は、千代田区、港区同様に、マンションが早くに普及した地域です。経年を経たマンションをどうするのが重要ですね。環境を守りながら、長寿命化していくことです。政策的にはマンション管理適正化法やマンション管理円滑化法により、管理不全のマンションに対して、自治体が指導することになりました。来年4月からです。

**【深田】**高齢化・防災・感染症など、基礎自治体が取り組むべき課題は山積ということですね。

## 飯田太郎 プロフィール

(株)TALO都市企画を設立。都市農地保全、マンション建替え、都市再生、地域コミュニティ等のコンサルティングに従事。マンション防災を主なテーマに活動。一般社団法人マンションライフ継続支援協会(MALCA)設立とともに専務理事に就任。マンション管理士。

30年後も安心の武蔵野! 「誰ひとり取り残さずに」を武蔵野市から実現する!



☎090-8025-4457 ✉ippo-ippo@fukakimi.net 🌐www.fukadakimiko.info

📘www.facebook.com/kimiko.fukada 🐦https://twitter.com/fukakimi

お気軽にご相談下さい

